

**令和7年度
こども図書館船事業実行委員会
第3回 総会
議 案 書**

こども図書館船事業実行委員会

第1号議案

令和7年度事業実施状況報告（案）

1 運航実績の概要

（1）運航時期

○令和7年4月24日（木）～11月30日（日）

（2）運航場所・運航回数

○42日間で、計52回運航した。【図1参照】

○島しょ部

小豆島、豊島、直島、女木島、男木島、与島、本島、広島、佐柳島、栗島、伊吹島

○本土

高松市、丸亀市、坂出市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、三豊市、多度津町

（3）乗船人数

○延べ3,446名（うち、中学生以下1,804人）

（4）運航時の企画内容

1) 企画内容

○オープニングセレモニー（令和7年4月24日（木））

ほんのもり号の寄贈者である（株）安藤忠雄建築研究所より安藤忠雄氏を招き、ほんのもり号の就航記念式典を実施した。式典後は、男木島に向けて出港し、男木小中学校の子どもたちの歓迎を受けた。



○小学校等での行事利用

- ・平日に、島しょ部の学校や保育所等を中心に、27の学校や幼保の行事で活用した。
- ・島同士の学校交流を3回実施した。（男木—直島、男木—豊島、本島—広島）
- ・船内の蔵書を一定期間貸し出す読書推進活動を実施した。

○ほんのもり号クルーズ

- ・休日等に、島しょ部を中心に寄港し、親子等を対象にクルーズを実施した。
- ・合わせて島内散策やワークショップなどの地域の特性を活かした体験型イベントも実施した。

○港周辺での賑わいイベント

- ・島しょ部、本土側それぞれにおいて、当委員会主催の「ほんのもり号寄港記念フェスタ」等の開催や地域が主催する賑わいイベントへの参画など、ほんのもり号の寄港に合わせて計10回実施した。

2) 地域別・イベント別内訳

○25か所の港湾に、計52回寄港し、延べ3,446名（中学生以下1,804人 高校生以上1,642人）が利用した。（再掲）

○小学校などの行事利用では、小豆島、男木島、伊吹島、直島、豊島、本島、本土側（高松、丸亀、坂出、三豊、多度津）に寄港し、延べ988名の児童生徒、教員などが利用した。

○ほんのもり号クルーズや港周辺での賑わいイベントでは、小豆島、女木島、男木島、与島、本島、広島、佐柳島、栗島、伊吹島、本土側（高松港、丸亀港、宮ノ下港、観音寺港、志度港、津田港）で延べ2,458名の親子などが利用した。

(図1)



■島しょ部(11島・31回)

地域	回数	学校利用等	集客イベント	クルーズイベント
1 小豆島	3回(土庄港、北浦港)	2(土庄、北浦)	1(北浦)	—
	3回(草壁港、田ノ浦、池田港)	1(池田)	1(草壁)	1(田ノ浦)
2 豊島	2回(家浦港)	2	—	—
3 直島	3回(宮浦港)	2	1	—
4 男木島	4回(男木港)	3	—	1
5 女木島	2回(女木港)	—	1	1
6 与島	1回(与島港)	—	1	—
7 本島	3回(本島港)	1	—	2
8 広島	3回(江の浦港)	—	—	3
9 佐柳島	1回(本浦港)	—	—	1
10 栗島	3回(栗島港)	—	—	3
11 伊吹島	3回(真浦港)	2	—	1

■本土側(8市町・21回)

地域	回数	学校利用等	集客イベント	クルーズイベント等
1 東かがわ市	1回(三本松港)	—	1	—
2 さぬき市	2回(志度港、津田港)	—	1(津田)	1(志度)
3 高松市	5回(高松港)	2	2(OPセミナー含)	1(係留のみ)
4 丸亀市	3回(丸亀港)	2	1	—
5 坂出市	2回(坂出港)	2	—	—
6 多度津町	3回(多度津港)	3	—	—
7 三豊市	4回(宮ノ下港、仁尾マリーナ)	3(仁尾、宮ノ下)	1(宮ノ下)	—
8 観音寺市	1回(観音寺港)	—	—	1(係留のみ)

(5) 冬季観覧

- 観覧日等 令和7年12月8日(土)～令和8年3月21日(土)の毎週土曜日
9時～16時(年末年始及び年度末を除く。) 計14日
- 係留場所 高松港県営第二浮棧橋
- 観覧方法 1日7回・50分/回(入替制)
- 観覧人数 延べ842人(うち、中学生以下404人)

2 広報・財源確保活動等

(1) 広報活動

- ほんのもり号を多くの方に利用いただくため、公式HPやSNSで運航情報や実施の様子等を情報発信した。
- 運航の様子を収めたプロモーション動画を作成し、公式HP等で発信した他、民間広報誌や雑誌への掲載、ラジオ出演等により、幅広い層に向けたプロモーション活動を実施した。
- ほんのもり号や瀬戸内の定期船などを紹介する小冊子「ほんのもり号とせとうちの船図鑑」を発行し、船のステッカーとともに、子どもの来場者に配布した。
- その他、来年度の広報に向けて、ポスターやほんのもり号オリジナルの文房具等のノベルティを制作した。

(2) 財源確保活動

- 当事業の財源確保を図るため、企業版ふるさと納税やクラウドファンディングなどの財源確保策を実施した。

第2号議案

令和7年度補正予算（第2次）（案）

（1）収入の部

（単位：千円）

科 目	当初予算額	現計予算額	補正後予算額 （第2次）	現計予算 との差額	摘 要
1. 負 担 金	38,830	38,830	38,830	0	
香 川 県	38,830	38,830	38,830	0	
2. 雑 収 入 等	0	0	0	0	
利 息 収 入	0	0	0	0	
3. 繰 越 金	5,303	6,179	6,179	0	
前 年 度 繰 越 金	5,303	6,179	6,179	0	
合 計	44,133	45,009	45,009	0	

（2）支出の部

（単位：千円）

科 目	当初予算額	現計予算額	補正後予算額 （第2次）	現計予算 との差額	摘 要
1. 事 業 費	36,254	36,254	36,860	606	
（1）船舶運航管理費	20,889	20,889	21,750	861	運航管理委託費の増
（2）蔵書管理費	2,225	2,225	990	-1,235	図書購入費の減
（3）企画広報費	12,640	12,640	12,970	330	ノベルティ制作費の増
（4）雑 費	500	500	1,150	650	AEDレンタル費、スタッフT シャツ購入費の増
2. 事 務 費	2,576	2,576	1,920	-656	
（1）事務局運営費	2,376	2,376	1,550	-826	旅費の減
（2）雑 費	200	200	370	170	チラシ印刷費の増
3. 予備費	5,303	6,179	0	-6,179	
	5,303	6,179	0	-6,179	
合 計	44,133	45,009	38,780	-6,229	
次期繰越見込額	0	0	6,229	6,229	

第3号議案

令和8年度収支予算（案）

（1）収入の部

（単位：千円）

科 目	当初予算額	摘 要	(参考) 令和7年度当初予算
1. 負 担 金	36,852		38,830
香 川 県	36,852		38,830
2. 雑 収 入 等	0		0
3. 繰 越 金	6,229		5,303
合 計	43,081		44,133

（2）支出の部

（単位：千円）

科 目	当初予算額	摘 要	(参考) 令和7年度当初予算
1. 事 業 費	34,454		36,264
(1) 船舶運航管理費	21,989	図書館船の運航管理費等	20,899
(2) 蔵書管理費	2,225	蔵書購入費等	2,225
(3) 企画広報費	9,740	企画運営・広報費等	12,640
(4) 雑 費	500	消耗品・印刷製本費等	500
2. 事 務 費	2,398		2,576
(1) 事務局運営費	2,198	旅費等	2,376
(2) 雑 費	200	消耗品・印刷製本費等	200
3. 予 備 費	6,229		5,303
合 計	43,081		44,143